

イベントカレンダー

8月	6 土	★万博公園にマイ巣箱をかけよう <small>(申込終了)</small>
	13 土	木や竹、木の实を使った工作
	14 日	夏の昆虫観察会
	20 土	木や竹、木の实を使った工作
9月	3 土	★夏の星座観望会
	9 金	季節の植物観察ガイド④
	10 土	木や竹、木の实を使った工作
	11 日	バッタの観察会
	24 土	木や竹、木の实を使った工作
	25 日	★秋のきのこの観察会
25 日	秋の野草の観察会	

★印は要事前申込です。

臨時休館日：8/26(金)・8/27(土)

水曜休館。

開館時間は午前10時～午後4時まで。

○行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。

○学校などの団体対象の生活科、理科、総合的な学習の時間などの教育活動支援も行っております。

ばんぼく きねん こうえん ちようさ
万博記念公園でセミのぬけがら調査
 えんない 園内でみつけたセミのぬけがらを自然観察学習館へ
 も 持ってきてね。30個以上集めたらプレゼントがもら
 えるよ！ 受付時間 10時～12時、13時～15時
 期間 7/21～8/30



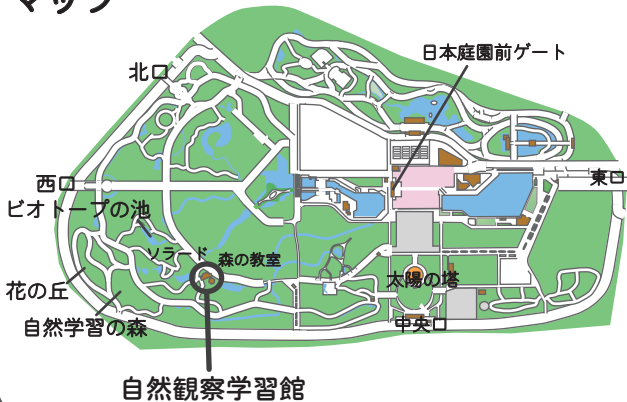
プレゼントは1人1日1個だよ。
 臨時休館日に気を付けてね。

めざせ森の博士!!
 万博チャレンジラリー (春・夏版)
 春・夏版は8/23まで 9月上旬から秋版にかわるよ!
 わしは森の博士。
 参加費は無料じゃよ。
 クイズを解きながら
 歩いて頭と体の運動も
 いいもんじゃ。
 問題用紙は自然観察学習館、各ゲートで配布しています。
 答え合わせは自然観察学習館まで。

館内展示

夏の自然展	6/30(木)～8/29(月)	園内で見られる夏の草木、昆虫などを紹介
セミのぬけがらアート展	8/1(月)～10/3(月)	セミのぬけがらを使用したアート展示

アクセス マップ



～編集後記～

園内にはセミがいっぱい。自由研究でセミのぬけがらを集めたり生態を調べると楽しいですよ。

※セミのお話の日：8/12(金) 13(土) 14(日) 11:30と14:30

カワセミだより Web版

万博公園TOP > 自然観察学習館 > 広報誌「カワセミだより」

<http://www.expo70-park.jp/cause/nature/observation/#caption4>

2016.08.01

8月号 カワセミだより

NO.125



〈発行〉自然観察学習館 大阪府吹田市千里万博公園1-1 TEL:06-6877-6923

カワセミだよりでは、園内で出会える植物・昆虫・鳥などの自然のミニ知識を紹介しています。

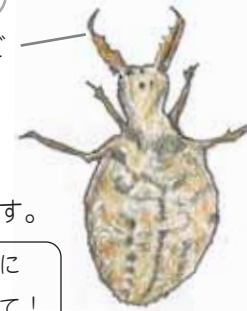


昆虫 わなかけの名人 **アリジゴク** (ウスバカゲロウの幼虫)

少し暗くて乾いた地面にすり鉢状の穴を掘り、砂底で獲物がかかるのをじっと待っています。園内ではあじさいの森などで見られます。

幼虫時代はアリジゴク

育ち方 大あご
 砂の中で繭を作り蛹になります。羽化すると砂の中からはい出し、羽を伸ばします。



約1cm

待ちぶせ作戦

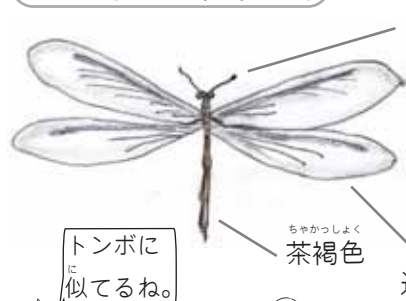
砂の中からキバだけ出し獲物を待っています。

砂かけ作戦

必死に逃げようとする獲物めがけて砂をかけ巣に引き込もうとします。獲物の体液を吸い取りカラカラになると投げ捨てます。

サナギになるまでに数年かかるんだって!

成虫はウスバカゲロウ



短い触角

35～45mm

トンボに似てるね。

茶褐色

透き通った羽

発生時期は7月～9月だよ。

「はかない命」といわれるカゲロウは幼虫時代を水中で過ごす別の種類だよ。

植
物

うっすら青みがかかったピンク色の花びら
ナツズイセン

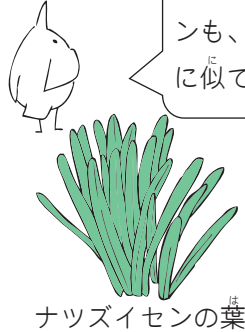
ナツズイセンは、ヒガンバナ科の多年草です。古い時代に中国から渡ってきた植物です。園内では桜の流れ付近で見られます。

名前の由来

夏に花が咲き、葉がスイセンに似ていることからこの名前になりました。葉は早春に出てきて花が咲く頃には枯れます。

ナツズイセンもスイセンも、葉は野菜のニラに似ているよ。

間違ってたべないように気をつけようね。



ナツズイセンの葉

根などが枯れずに残り、毎年、茎や葉を伸ばす草本を多年草というよ。



花はユリに似ていて淡いピンクがとても美しいよ。



丈夫な植物

傷げな見た目に反して暑さや寒さに強く、植えばなしでも毎年元気に花を咲かせてくれます。



植
物

名前の由来は葉っぱから
ヤハズソウ

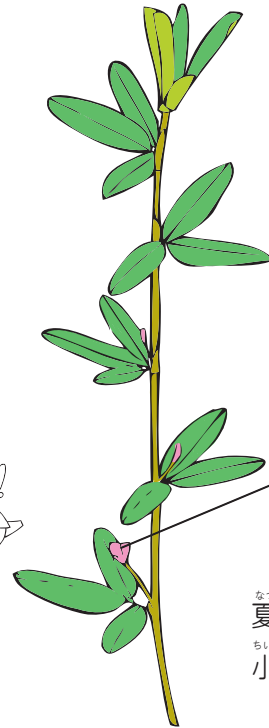
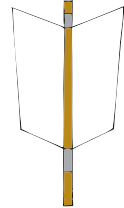
ヤハズソウは、マメ科の植物です。草丈20～50センチで道ばたに生えます。日当たりがよくやや湿気のある所を好みます。園内ではもみの池周辺などで見られます。

葉っぱに注目

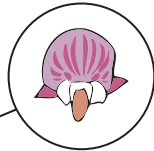
葉の先と茎の方を持って引っ張ると、どこでちぎれても弓矢の矢筈のような「く」の字形にちぎれることからこの名前がつきました。

矢筈とは、弓矢の端で弦をつがえるところだよ。

矢筈



茎には白い毛が下向きに生えているよ。



小さな花

夏から秋にかけて紅紫色の小さな花を咲かせます。



もっと自然

このコーナーでは自然を楽しむための色々な工夫や方法をお伝えしています。

夜行性の昆虫を観察しよう

夜に活動する夜行性の昆虫は多くが明かりに集まる習性があります。そこで、雑木林の近くに白い布を張り明かりをつけて昆虫をおびき寄せる『ライトトラップ』というわなを仕掛けると、ガやカナブンといったたくさんの昆虫が集まってきます。また街灯の下や自動販売機の明かり、コンビニエンスストアの明かりなど身近なところでも観察することができます。

